

2019年度
動物実験に関する自己点検・評価報告書

2020年7月

公益財団法人 がん研究会

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料
「公益財団法人がん研究会動物実験等取扱規程」、 「癌研究会実験実施マニュアル」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
環境省の飼養保管基準と文部科学省の研究指針に求められる内容を網羅した規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期
研究実施体制の変更に伴い、次年度に機関内規定の一部改訂を行う。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料
「公益財団法人がん研究会動物実験等取扱規程」、
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
飼養保管基準 及び 基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期
研究実施体制の変更に関連して、委員会構成要件を明確にした「動物実験安全委員会規程」を次年度に策定する。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料 「公益財団法人がん研究会動物実験等取扱規程」、 「癌研究会実験実施マニュアル」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施に必要な動物実験規程等 及び各種申請書様式等が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「財団法人癌研究会組換え実験安全規定」、遺伝子組換え実験承認申請書、 動物実験計画書、「癌研究会実験実施マニュアル」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 遺伝子組換え動物実験や感染動物実験等の安全管理に注意を要する動物実験の 実施に関連する様式や手続きが整備されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「公益財団法人がん研究会動物実験等取扱規程」、動物室使用マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物飼養保管施設は、概ね 飼養保管基準に準じた適正な管理体制 が取られている。 ただし、一部の研究部に動物実験室の設置不備があり、設置手続きを要する。

4) 改善の方針、達成予定時期

一部研究部の動物実験室の設置不備は、次年度早期に改善予定である。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当せず。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「公益財団法人がん研究会動物実験等取扱規程」、動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験委員会は、規程に基づき以下の事項について審議し、所長等に報告または助言をしている。 (1) 動物実験計画が指針等および本規程に適合していること。 (2) 動物実験計画の実施状況及び結果に関すること。 (3) その他、動物実験等の適正な実施のための必要な事項
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「公益財団法人がん研究会動物実験等取扱規程」、動物実験計画書、倫理基準表、動物実験結果報告書、動物実験自己点検票、遺伝子組み換え実験承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験計画の立案、審査、承認から結果等の報告まで適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>「公益財団法人がん研究会動物実験等取扱規程」、動物実験計画書、 「財団法人癌研究会遺伝子組換え実験安全規程」、動物室使用マニュアル 動物実験結果報告書、</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験等取扱規程及び遺伝子組換え実験安全規程に基づき、安全に実施された。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>「癌研究会実験実施マニュアル」、動物室使用マニュアル 微生物検査報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験施設の管理と動物の飼養保管は、保管基準に従って適正に実施された。 報告書末尾には、マウスの年間使用数の集計表を添付している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>「動物室使用マニュアル」の飼養保管に関する部分を分けて、さらに補足追加したものを 「飼養保管マニュアル」として新たに策定する。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物室使用マニュアル、微生物検査報告書、 動物室空調機等定期点検報告書、動物室オートクレーブ法定点検報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>施設の空調機設備は、年2回の定期点検により良好な状態に維持管理されている。 その他の設備の点検と消防設備点検も定期的に行なわれている。 事故等に対応した、実験従事者の緊急時対応策も講じられている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物室使用マニュアル 遺伝子組換え実験及び動物実験講習会受講者記録 遺伝子組換え実験及び動物実験講習会配布資料</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験責任者および実験実施者には、動物実験講習会の受講が実験実施の必須要件とされている。動物室使用マニュアルについては、新規の機器設置や設備の使用方法の改善等に対応して、より現況に即した改訂を加えて、講習会受講者全員に周知している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

--

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験結果報告書 動物実験自己点検票 動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 点検と評価は、基本指針に則り適正に行なわれた。 ホームページにも情報の公開を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

該当せず。

2019年度マウス年間飼育（使用）数

（単位：匹）

部署名	マウス 年間使 用数	備考
病理部	100	
細胞生物部	1,525	NSGマウス： 62 匹 C57BL/6マウス： 443 匹 Balb/cマウス： 0 匹 MCH ICRマウス：220 匹 遺伝子組換えマウス：800 匹
発がん研究部	2,449	マウス 2,449 匹を飼育した
がん生物部	40	NOD-SCID 約 40 匹
細胞老化プロジェクト	800	約 800 匹のマウスを飼育
がんゲノム研究部	1,030	NSGマウス：約230匹 NOD-SCIDマウス：約760匹 遺伝子改変マウス：約40匹
基礎研究部	3,000	マウス使用総数 3000 匹
分子薬理部	200	BALB/C-nu/nu 雌 132匹 SHO 雌 68 匹
分子生物治療研究部	235	NOD-SCID マウス 50 匹、ヌードマウス 185 匹
ゲノム研究部	150	BALB/c nude 150 匹使用
臨床部	720	
合計	10,249	